

魚介類の名称のガイドライン

(生鮮食品)

1 魚介類の名称（一般ルール）

① 魚介類の種ごとの名称の表示

魚介類は、種により品質や価格に違いがある場合が多いため、消費者の商品選択に際し種名は重要な情報となることから、種による形態や品質の違いが生産者や流通業者の間で認識され、これが取引価格に反映されている場合は、原則として、種ごとの名称を表示してください。

なお、消費者の商品選択に資するためには、消費者に正確な情報を提供する必要がある一方で、馴染みのない標準和名等の表示によって消費者が混乱することがないように配慮する必要があります。このため、種に応じて、標準和名を基本としつつも、より広く一般に使用されている名称があれば、この名称を表示することができます。

(例) 一般に使用されている和名を表示する例

標準和名	一般に使用されている名称
キアッコウ	アッコウ
ホッコクアカエビ	アマエビ、ナンバンエビ

② 複数の魚介類の総称の表示

複数の種の間で形態や品質の差が判然ではない等の理由から、種名の表示が困難であったり、又は消費者の商品選択にとって有用でない場合も少なくありません。このような場合は、属名、科名、広く一般的に使用されている呼称等を勘案し、その魚介類の内容を的確に表し一般に理解される総称を表示してください。

(例) 複数の魚介類の総称の例

標準和名	総称
ハマグリ	ハマグリ
チョウセンハマグリ	
シナハマグリ	

③ 標準和名が付けられていない種の名称の表示

標準和名が付けられていない種については、広く一般的に使用されている名称、原産国での名称、通常取引名、学名等を勘案し、その魚介類の内容を最も確

に表し一般に理解される名称を表示してください。

(例) 標準和名が付けられていない場合

学名 (原産国での名称)	名称
<i>Sardina pilchardus</i> (サーディン)	イワシ

以上の考え方に従って、現在流通している国産の魚介類の名称を例示すれば、別表1のとおりとなります。

(参考) 魚介類の学名と標準和名

○ 学名

生物の学術上の名称で、ラテン語で表記されます。種の学名は、国際動物命名規約に基づき、属名と種小名で表記されます。例えば、ニホンウナギ(標準和名)の学名

は、*Anguilla japonica* で、*Anguilla* が属名、*japonica* が種小名を表します。「種」をまとめたものを「属」、「属」をまとめたものを「科」、「科」をまとめたものを「目」といいます。

○ 標準和名

分類学等の専門家により各々の種等の分類単位に付けられた和名です。任意に提唱された和名が、専門家の間で認知され、一般向けの書物等でも使用されることにより、日本全国の標準となったものです。海外漁場魚介類及び外来種の中には、専門家の間で複数の異なった和名が提唱されている場合もあり、標準和名の統一は、魚介類の分類に応じて日本魚類学会、日本貝類学会、日本甲殻類学会が取り組んでいます。

2 成長名、季節名

成長段階に応じた名称（成長名）や季節に応じた名称（季節名）がある魚介類については、成長名や季節名がその内容を表すものとして一般に理解されるものである場合は、それらの名称を表示することができます。

ただし、季節名は日本国内でのその時期の呼び名であり、輸入される外国産魚類には季節名を表示できません。

（例）成長名と季節名

○成長名

- ・ブリ⇒ワカシ⇒イナダ⇒ワラサ⇒ブリ（東京）
⇒ツバス⇒ハマチ⇒メジロ⇒ブリ（大阪）
- ・サケ⇒ケイジ（母川に回帰する前の未成熟なもの）

○季節名

- ・サケ⇒アキサケ・アキアジ（秋頃に産卵のために沿岸に回遊してきたもの）
トキサケ・トキシラズ（春から初夏に沿岸に回遊してきたもの）

3 地方名

地域特有の名称（地方名）がある魚介類については、その地方名がその内容を表すものとして一般に理解される地域においては、その地方名を表示することができます。ただし、その地方名が一般に理解される地域以外の地域においても販売される場合は、消費者がその魚介類の種を明確に識別できるよう地方名に標準和名を併記してください。

（例）地方名の例

標準和名	地方名（対象地域）
キダイ	ハナダイ（神奈川）
チダイ	ハナダイ（小名浜、小湊）
スルメイカ	マイカ（三陸、北海道）
コウイカ	マイカ（瀬戸内海）
マアナゴ	ハモ（北海道・東北、山陰）
クロダイ	チヌ（西日本）
イボダイ	シズ・ボウゼ（関西）

4 海外漁場魚介類及び外来種

海外漁場魚介類及び外来種については、標準和名が付けられていない種もあることから、消費者に優良誤認（例えば分類学上無関係であるにもかかわらず高級魚類に似せた名称を付して、あたかもその類縁種であるように誤認させること）を生じさせないような配慮が必要であり、上記1の魚介類の名称の一般ルールに従って、その内容を最も的確に表し一般に理解される名称を表示してください。

学名	使用できる名称	使用できない名称例
<i>Ictalurus punctatus</i>	チャネルキャットフィッシュ	シズダイ、カワグ

なお、輸入水産物については、食品表示基準において、「名称」と共に「原産国名」（生産水域名の併記も可）を表示しなければならないこととされています。

以上の考え方に従って現在流通している海外漁場魚介類及び外来種の名称を例示すれば、別表2のとおりとなります。

5 交雑種（ハイブリッド：hybrid）・改良種

異種・異属間で人為的に交配されて作出された魚介類の名称については、交雑に用いた魚介類の名称を表示し、「交雑種である旨」を併記してください。

（例）交雑種であるブリヒラ（近畿大学の登録商標）の名称の表示例

ブリ×ヒラマサ（交雑種）

また、選択育種を行うなどして作出された魚介類の名称については、当該改良種に使用されている品種名を表示してください。

（例）ドナルドソン・ニジマス

6 ブランド名

ブランド名（商品名）は、食品表示法に基づく魚介類の「名称」ではないことから、魚介類の名称としては使用できません。なお、ブランド名を任意に商品に表示することは差し支えありませんが、景品表示法の不当表示や食品表示基準の表示禁止事項に該当するような用語を使用してはなりません。

（例）

ブランド名（商品名）	魚介類の名称（標準和名）
関さば	マサバ
越前ガニ	ズワイガニ
明石タコ	マダコ

(加工食品)

1 水産物加工食品の原材料名 (一般ルール)

水産物加工食品は、一般に加工度が低く原材料がおおむね原形をとどめているものから、加工度が高く複数の原材料が混合使用され原形をとどめていないものまで多種多様なものがあります。このため、水産加工品の原材料名については、魚介類の名称のルールを基本としつつ、品目特性に応じてその内容を最も的確に表し一般に理解される名称を表示してください。

また、塩干物や味付け切り身等生鮮食品に近似する加工度の低い水産物加工品については、消費者からの要望も踏まえ、魚介類の名称のルールに準じて原材料名を表示してください。

(例) 加工度が低い水産物加工食品の原材料名の表示例

水産物加工食品の名称	原材料名
かれい干物	むしがれい
さけ粕漬	べにざけ、酒粕、みりん、…
塩蔵さけ	しろさけ、食塩

2 水産物加工食品のブランド名

水産物加工食品のブランド名(商品名)は、食品表示法に基づく水産物加工食品の「名称」や「原材料名」ではないことから、これらの名称や原材料名としては使用できません。なお、ブランド名を任意に商品に表示することは差し支えありませんが、景品表示法の不当表示や食品表示基準の表示禁止事項に該当するような用語を使用してはなりません。

(例) 水産物加工食品のブランド名の例

水産物加工食品のブランド名	水産物加工食品の名称	原材料名
静岡産鰻蒲焼き	うなぎ蒲焼き	うなぎ
関あじ一夜干し	あじ一夜干し	まあじ

(別表1)

国産の生鮮魚介類の名称例

種・亜種の標準和名	左欄に代わる 一般的名称例	学名	備考
【魚類】			
ネズミザメ	—	<i>Lamna ditropis</i>	
アオザメ	—	<i>Isurus oxyrinchus</i>	
アブラツノザメ	—	<i>Squalus acanthias</i>	
アカエイ	—	<i>Hemirhamphys akajei</i>	
ウルメイワシ	—	<i>Etrumeus teres</i>	
マイワシ	—	<i>Sardinops melanostictus</i>	
カタクチイワシ	—	<i>Engraulis japonica</i>	
ニシン	—	<i>Clupea pallasii</i>	
ニホンウナギ	ウナギ (*)	<i>Anguilla japonica</i>	*ウナギ 属の総称
マアナゴ	アナゴ (*)	<i>Conger myriaster</i>	*アナゴ 科の総称
クロアナゴ	アナゴ (*)	<i>Conger japonicus</i>	
ハモ	—	<i>Muraenesox cinereus</i>	
スズハモ	ハモ	<i>Muraenesox bagio</i>	
ニギス	—	<i>Glossanodon semifasciatus</i>	
キュウリウオ	—	<i>Osmerus dentex</i>	
シシヤモ	—	<i>Spirinchus lanceolatus</i>	
ワカサギ	—	<i>Hypomesus nipponensis</i>	
チカ	—	<i>Hypomesus japonicus</i>	
アユ	—	<i>Plecoglossus altivelis altivelis</i>	
シラウオ	—	<i>Salangichthys microdon</i>	
イワナ	—	<i>Salvelinus leucomaenis</i>	
ニジマス	—	<i>Oncorhynchus mykiss</i>	
サクラマス・ヤマメ (* 1)	—	<i>Oncorhynchus masou masou</i>	* 1 サクラマスの陸封型・河川残留型
サツキマス・アマゴ (* 2)	—	<i>Oncorhynchus masou ishikawae</i>	* 2 サツキマスの陸封型・河川残留型
カラフトマス	アオマス(*3)、ピノクサーモン	<i>Oncorhynchus gorbuscha</i>	* 3 地方名
サケ	シロサケ、アキサケ(*4)、アキアジ(*4)	<i>Oncorhynchus keta</i>	* 4 季節名
ギンザケ	—	<i>Oncorhynchus kisutch</i>	
マスノスケ	キングサーモン	<i>Oncorhynchus tshawytscha</i>	
ベニサケ	—	<i>Oncorhynchus nerka</i>	
マエソ	—	<i>Saurida macrolepis</i>	
ワニエソ	—	<i>Saurida wanieso</i>	
アオメエソ	メヒカリ (*)	<i>Chlorophthalmus albatrossis</i>	* 地方名
サンマ	—	<i>Cololabis saira</i>	

サヨリ	—	<i>Hyporhamphus sajori</i>	
トビウオ	—	<i>Cypselurus agoo agoo</i>	
エゾイソアイナメ	—	<i>Physiculus maximowiczi</i>	
マダラ	—	<i>Gadus macrocephalus</i>	
スケトウダラ	スケソウダラ	<i>Theragra chalcogramma</i>	
キアンコウ	アンコウ	<i>Lophius litulon</i>	
キンメダイ	キンメ	<i>Beryx splendens</i>	
ボラ	—	<i>Mugil cephalus cephalus</i>	
アカカマス	—	<i>Sphyraena pinguis</i>	
ヤマトカマス	—	<i>Sphyraena japonica</i>	
クロシビカマス	スマヤキ (*)	<i>Promethichthys prometheus</i>	* 地方名
スズキ	—	<i>Lateolabrax japonicus</i>	
キジハタ	—	<i>Epinephelus akaara</i>	
クエ	—	<i>Epinephelus bruneus</i>	
マハタ	—	<i>Epinephelus septemfasciatus</i>	
ムツ	—	<i>Scombrops boops</i>	
ブリ	—	<i>Seriola quinqueradiata</i>	
ヒラマサ	—	<i>Seriola lalandi</i>	
カンパチ	—	<i>Seriola dumerili</i>	
マアジ	—	<i>Trachurus japonicus</i>	
ムロアジ	—	<i>Decapterus muroadsi</i>	
マルアジ	—	<i>Decapterus maruadsi</i>	
メアジ	—	<i>Selar crumenophthalmus</i>	
シマアジ	—	<i>Pseudocaranx dentex</i>	
イトヒラアジ	—	<i>Carangichthys dinema</i>	
ギンガメアジ	ヒラアジ (*)	<i>Caranx sexfasciatus</i>	* キンガメアジ 属 の総称
シイラ	—	<i>Coryphaena hippurus</i>	
シログチ	イモチ	<i>Pennahia argentata</i>	
クログチ	—	<i>Atrobucca nibe</i>	
キグチ	—	<i>Larimichthys polyactis</i>	
バラヒメダイ	—	<i>Pristipomoides typus</i>	
イサキ	—	<i>Parapristipoma trilineatum</i>	
ソコイトヨリ	—	<i>Nemipterus bathybius</i>	
イトヨリダイ	イトヨ	<i>Nemipterus virgatus</i>	
キダイ	レンコダイ	<i>Dentex hypselosomus</i>	
チダイ	—	<i>Eynniss tumifrons</i>	
マダイ	—	<i>Pagrus major</i>	
クロダイ	—	<i>Acanthopagrus schlegelii</i>	
ツボダイ	—	<i>Pentaceros japonicus</i>	
イシダイ	—	<i>Oplegnathus fasciatus</i>	
ハタハタ	—	<i>Arctoscopus japonicus</i>	

スギ	—	<i>Rachycentron canadum</i>	
バショウカジキ	—	<i>Istiophorus platypterus</i>	
マカジキ	—	<i>Kajikia audax</i>	
クロカジキ	—	<i>Makaira nigricans</i>	
シロカジキ	—	<i>Istiophorus indica</i>	
メカジキ	—	<i>Xiphias gladius</i>	
マサバ	—	<i>Scomber japonicus</i>	
ゴマサバ	—	<i>Scomber australasicus</i>	
サワラ	—	<i>Scomberomorus niphonius</i>	
ハガツオ	—	<i>Sarda orientalis</i>	
ヒラソウダ	—	<i>Auxis thazard</i>	
カツオ	—	<i>Katsuwonus pelamis</i>	
キハダ	キハダマグロ	<i>Thunnus albacares</i>	
メバチ	ハチマグロ、メバチマグロ	<i>Thunnus obesus</i>	
ビンナガ	ビンチョウ、ビンナガマグロ	<i>Thunnus alalunga</i>	
クロマグロ	ホマグロ	<i>Thunnus orientalis</i>	
ミナミマグロ	インドマグロ	<i>Thunnus maccoyii</i>	
タチウオ	—	<i>Trichiurus japonicus</i>	
アカメバル	メバル (*)	<i>Sebastes inermis</i>	*再分類前の名称
シロメバル	メバル (*)	<i>Sebastes cheni</i>	
クロメバル	メバル (*)	<i>Sebastes ventricosus</i>	
ウスメバル	—	<i>Sebastes thompsoni</i>	
クロメヌケ	—	<i>Sebastes glaucus</i>	
ヤナギメバル	—	<i>Sebastes itinus</i>	
ヤナギノマイ	—	<i>Sebastes steindachneri</i>	
アコウダイ	—	<i>Sebastes matsubarae</i>	
アラメヌケ	—	<i>Sebastes melanostictus</i>	
アラスカメヌケ	アカウオ、メヌケ	<i>Sebastes alutus</i>	
オオサガ	—	<i>Sebastes iracundus</i>	
バラメヌケ	—	<i>Sebastes baramenuke</i>	
クロソイ	—	<i>Sebastes schlegelii</i>	
カサゴ	—	<i>Sebastiscus marmoratus</i>	
キチジ	—	<i>Sebastolobus macrochir</i>	
ギンダラ	—	<i>Anoplopoma fimbria</i>	
アイナメ	—	<i>Hexagrammos otakii</i>	
ホッケ	—	<i>Pleurogrammus azonus</i>	
キタノホッケ	シマホッケ	<i>Pleurogrammus monoptyerygius</i>	
ホウボウ	—	<i>Chelidonichthys spinosus</i>	
カナガシラ	—	<i>Lepidotrigla microptera</i>	
ヒラメ	—	<i>Paralichthys olivaceus</i>	
クロウシノシタ	シタヒラメ (*)	<i>Paraplagusia japonica</i>	*ウシノシタ科の総称
アカシタヒラメ	シタヒラメ (*)	<i>Cynoglossus joyneri</i>	

イヌノシタ	シタビラメ (*)	<i>Cynoglossus robustus</i>	
アブラガレイ	—	<i>Atheresthes evermanni</i>	
カラスガレイ	—	<i>Reinhardtius hippoglossoides</i>	
オヒョウ	—	<i>Hippoglossus stenolepis</i>	
アカガレイ	—	<i>Hippoglossoides dubius</i>	
ソウハチ	—	<i>Cleisthenes pinetorum</i>	
ムシガレイ	—	<i>Eopsetta grigorjewi</i>	
マツカワ	—	<i>Verasper moseri</i>	
メイタガレイ	—	<i>Pleuronichthys cornutus</i>	
アサバカレイ	—	<i>Lepidopsetta mochigarei</i>	
コガネガレイ	—	<i>Limanda aspera</i>	
マガレイ	—	<i>Pseudopleuronectes herzensteini</i>	
マコガレイ	—	<i>Pseudopleuronectes yokohamae</i>	
クロガレイ	—	<i>Pseudopleuronectes obscurus</i>	
イシガレイ	—	<i>Platichthys bicoloratus</i>	
ヤナギムシガレイ	—	<i>Tanakius kitaharae</i>	
ヒレグロ	—	<i>Glyptocephalus stelleri</i>	
ババガレイ	ナメタガレイ	<i>Microstomus achne</i>	
カワハギ	—	<i>Stephanolepis cirrhifer</i>	
ウマツラハギ	—	<i>Thamnaconus modestus</i>	
トラフグ	—	<i>Takifugu rubripes</i>	
カラス	—	<i>Takifugu chinensis</i>	
ショウサイフグ	—	<i>Takifugu snyderi</i>	
ナシフグ	—	<i>Takifugu vermicularis</i>	
マフグ	—	<i>Takifugu porphyreus</i>	
シロサバフグ	—	<i>Lagocephalus spadiceus</i>	
クロサバフグ	—	<i>Lagocephalus gloveri</i>	
【貝類】			
サザエ	—	<i>Turbo sazae</i>	
クロアワビ	アワビ (*)	<i>Haliotis discus discus</i>	*ミミガイ科の大型巻貝の総称
エゾアワビ	アワビ (*)	<i>Haliotis discus hannai</i>	
トコブシ	—	<i>Haliotis diversicolor aquatilis</i>	
メガイアワビ	アワビ (*)	<i>Haliotis gigantea</i>	
マダカアワビ	アワビ (*)	<i>Haliotis madaka</i>	
エゾバイ属	ツブ、ハイ (*)	<i>Buccinum</i>	*エゾバイ属及びエゾボラ属の一般的名称
シライトマキバイ	ツブ、ハイ (*)	<i>Buccinum isaotakii</i>	
エゾバイ	ツブ、ハイ (*)	<i>Buccinum middendorffi</i>	
ツバイ	ツブ、ハイ (*)	<i>Buccinum tsubai</i>	
エゾボラ属	ツブ、ハイ (*)	<i>Neptunea</i>	
チヂミエゾボラ	ツブ、ハイ (*)	<i>Neptunea constricta</i>	
チョウセンボラ	ツブ、ハイ (*)	<i>Neptunea cumingii</i>	
エゾボラ	ツブ、ハイ (*)	<i>Neptunea polycostata</i>	
バイ	—	<i>Babylonia japonica</i>	

アカニシ	—	<i>Rapana venosa</i>	
アカガイ	—	<i>Anadara broughtonii</i>	
サルボウガイ	—	<i>Anadara kagoshimensis</i>	
イガイ	ムールガイ	<i>Mytilus coruscus</i>	
ムラサキイガイ	ムールガイ	<i>Mytilus galloprovincialis</i>	
スミノエガキ	かき	<i>Crassostrea ariakensis</i>	
マガキ	かき	<i>Crassostrea gigas</i>	
イワガキ	かき	<i>Crassostrea nippona</i>	
タイラギ	タイラガイ	<i>Atrina pectinata</i>	
ホタテガイ	—	<i>Mizuhopecten yessoensis</i>	
イタヤガイ	—	<i>Pecten albicans</i>	
ナミガイ	シロミル	<i>Panopea japonica</i>	
ヤマトシジミ	シジミ(*)	<i>Corbicula japonica</i>	*シジミ属の総称
トリガイ	—	<i>Fulvia mutica</i>	
チョウセンハマグリ	ハマグリ (*)	<i>Metatrix lamarckii</i>	*ハマグリ属の総称
ハマグリ	ハマグリ (*)	<i>Meretrix lusoria</i>	
アサリ		<i>Ruditapes philippinarum</i>	
バカガイ	アオヤギ	<i>Mactra chinensis</i>	
ウバガイ	ホツカガイ	<i>Pseudocardium sachalinensis</i>	
ミルクイ	ミルクイ	<i>Tresus keenae</i>	
【頭足類】			
コウイカ	—	<i>Sepia esculenta</i>	
ヤリイカ	—	<i>Heterololigo bleekeri</i>	
アオリイカ	—	<i>Sepioteuthis lessoniana</i>	
ケンサキイカ	—	<i>Uroteuthis edulis</i>	
ホタルイカ	—	<i>Watasenia scintillans</i>	
アカイカ	ムラサキイカ	<i>Ommastrephes bartramii</i>	
スルメイカ	—	<i>Todarodes pacificus</i>	
ソデイカ	—	<i>Thysanoteuthis rhombus</i>	
イイダコ	—	<i>Amphioctopus fangsiao</i>	
イイダコモドキ	イイダコ	<i>Amphioctopus ovulum</i>	
シマダコ	—	<i>Callistoctopus ornatus</i>	
ミズダコ	—	<i>Enteroctopus dofleini</i>	
ヤナギダコ	—	<i>Octopus conispadiceus</i>	
テナガダコ	—	<i>Octopus minor</i>	
マダコ	—	<i>Octopus sinensis</i>	
【甲殻類】			
クマエビ	—	<i>Penaeus semisulcatus</i>	
ウシエビ	ブラックタイガー	<i>Penaeus monodon</i>	
クルマエビ	—	<i>Penaeus japonicus</i>	
コウライエビ	タイショウエビ	<i>Penaeus chinensis</i>	

サクラエビ	—	<i>Lucensosergia lucens</i>	
シバエビ	—	<i>Metapenaeus joyneri</i>	
ヨシエビ	—	<i>Metapenaeus ensis</i>	
ボタンエビ	—	<i>Pandalus nipponensis</i>	
ホッカイエビ	ホッカインマエビ	<i>Pandalus latirostlis</i>	
ホッコクアカエビ	アマエビ、ナンバソエビ	<i>Pandalus eous</i>	
トヤマエビ	タラハエビ、ボタンエビ (トヤマエビ)	<i>Pandalus hypsinotus</i>	
イセエビ	—	<i>Panulirus japonicus</i>	
ゴシキエビ	—	<i>Panulirus versicolor</i>	
ニシキエビ	—	<i>Panulirus ornatus</i>	
タラバガニ	—	<i>Paralithodes camtschatica</i>	
アブラガニ	—	<i>Paralithodes platypus</i>	
ハナサキガニ	—	<i>Paralithodes brevipes</i>	
イバラガニ	—	<i>Lithodes turritus</i>	
ズワイガニ	—	<i>Chionoecetes opilio</i>	
ベニズワイガニ	—	<i>Chionoecetes japonicus</i>	
ケガニ	—	<i>Erimacrus isenbeckii</i>	
クリガニ	—	<i>Telmessus cheiragonus</i>	
ガザミ	ワタリガニ	<i>Portunus trituberculatus</i>	
ジャノメガザミ	—	<i>Portunus sanguinolentus</i>	
ヒラツメガニ	マルガニ	<i>Ovalipes punctatus</i>	
シャコ	マシヤコ	<i>Oratosquilla oratoria</i>	
トゲシャコ	ミスシヤコ	<i>Harpisquilla harpax</i>	
【その他】			
ミンククジラ	—	<i>Balaenoptera acutorostrata</i>	
イワシクジラニタリ	—	<i>Balaenoptera borealis</i>	
クジラ	—	<i>Balaenoptera brydei</i>	
ナガスクジラ	—	<i>Balaenoptera physalus</i>	
ザトウクジラ	—	<i>Megaptera novaeangliae</i>	
コビレゴンドウ	マゴンドウ (*)	<i>Globicephala macrorhynchus</i>	* 地方名
ハナゴンドウ	—	<i>Grampus griseus</i>	
カマイルカ	—	<i>Lagenorhynchus obliquidens</i>	
カズハゴンドウ	—	<i>Peponocephala electra</i>	
オキゴンドウ	—	<i>Pseudorca crassidens</i>	
マダライルカ	アライルカ (*)	<i>Stenella attenuate</i>	
スジイルカ	—	<i>Stenella coeruleoalba</i>	
シワハイルカ	—	<i>Steno bredanensis</i>	
ハンドウイルカ (バンドウイルカ)	—	<i>Tursiops truncatus</i>	
イシイルカ	—	<i>Phocoenoides dalli</i>	
マッコウクジラ	—	<i>Physeter macrocephalus</i>	

ツチクジラ	—	<i>Barardius bairdii</i>	
-------	---	--------------------------	--

注)

1. 平仮名、カタカナ、漢字、混合いずれの表記も可。
2. 複合名の場合、下接名の語頭の濁音の取扱いは任意。
(例) スケトウダラ、スケソウタラ
また、発音の違いによる表記の若干の変化も可
(例) イボダイ、エボダイ
3. 標準和名は「日本産魚類検索(第3版)」(中坊徹次編)、「輸入される外国産魚類の標準和名について(第9版)」(おさかな普及センター資料館年報、(31): 4-16(2012))、「日本近海貝類図鑑(第2版)」(奥谷喬司編)、世界海産貝類大図鑑(波部忠重・奥谷喬司監修・訳)、原色日本大型甲殻類図鑑(三宅貞祥)、日本産エビ類の分類と生態(林健一)等による。
4. 一般的名称例は、本表に記載のない名称でも、標準和名よりも広く一般に使用されている名称があれば、国語事典、百科事典、公的機関による刊行物等での使用例に基づき表示できる。
5. 魚類のうち、標準和名の付けられていない魚種については、消費者庁が公表する「魚介類の名称のガイドラインに係る魚類の新標準和名の提唱手順実施要領」により、新たに標準和名を付けることを申請できる。

(別表2)

海外漁場魚介類及び外来種の名称例

学名	種・亜種の標準和名	左欄に代わる一般的名称例	使用できない名称例	備考
【魚類】				
<i>Rostroraja eglanteria</i>	—	クリアノズケイト (*)、カスベ	—	*英名
<i>Anguilla rostrata</i>	アメリカウナギ	ウナギ、ウナギ (ロストラ -タ種)	—	
<i>Synphobranchus kaupii</i>	イラコアナゴ	—	—	
<i>Ophichthus remiger</i>	マルアナゴ	—	—	
<i>Ictalurus punctatus</i>	チャンネルキャットフィッシュ	—	シミスダイ カワフグ	
<i>Pangasius hypophthalmus</i>	—	パンガシウス、 ハサ	—	
<i>Pangasius bocouri</i>				
<i>Mallotus villosus</i>	カラフトシヤモ	—	シヤモ	
<i>Sprattus sprattus</i>	—	ヨーロッパ ラット (*)		*英名
<i>Sardinella aurita</i>	—	サデーイン、イワシ	—	
<i>Sardina pilchardus</i>	—	サデーイン、 ピルチャード、イワシ	—	
<i>Argentina silus</i>	—	グレートシルバースメルト	—	
<i>Osmerus mordax</i>	ニジワカサギ	レインボースメルト (*)	—	*英名
<i>Oncorhynchus mykiss</i> (降海型)	ニジマス (降海 型)	スチールハットトラウト (*)、 サーモントラウト (**)、 スチールハット	—	*英名 ** (河川 生活性の強 い) サケ・マス 類の降海型 の総称
<i>Salmo salar</i>	タイセイヨウサケ	アトランティックサーモン (*)	—	*英名
<i>Genypterus capensis</i>	キングクリップ	—	アマダイ	
<i>Genypterus blacodes</i>	リング	キングクリップ		
<i>Pseudophycis bachus</i>	アカダラ	—	—	
<i>Macruronus novaezealandiae</i>	ホキ	—	—	<i>Macruronus magellanicus</i> はシノニム (異 名)
<i>Merluccius</i>	メルルサ属	メルルサ (*)	タラ	*属名
<i>Merluccius australis</i>	ヒタチダラ			
<i>Merluccius productus</i>	シロガネダラ	パシフィックホワイティング		
<i>Gadus morhua</i>	タイセイヨウマダラ	—	—	

<i>Micromesistius australi spallidus</i>	ミナミダラ	—	—	
<i>Micromesistius australi saustralis</i>	ハコニコアミナミダラ	ミナミダラ	—	
<i>Micromesistius poutassou</i>	フトスタダラ	ブルーホワイティング (*)	—	* 英名
<i>Pollachius virens</i>	シロイトダラ	—	—	
<i>Urophycis tenuis</i>	—	ホワイトヘイク(*)	—	* 英名
<i>Lophius americanus</i>	—	アメリカンアングラー (*)、アメリカアンコウ	—	* 英名
<i>Beryx decadactylus</i>	ナンヨウキンメ	ヒラキンメ(*)		* 地方名
<i>Pseudocyttus maculatus</i>	ヒョウマトウダアイ	—	—	
<i>Sebastolobus alascanus</i>	アラスカキチジ	—	—	
<i>Helicolenus percooides</i>	ミナミユメカサコ	シーパーチ(*)	—	* 英名
<i>Sebastes variabilis</i>	ナカメヌケ	ナカメハール、ダスキーロ ックフィッシュ(*)	—	* 英名
<i>Sebastes norvegicus</i>	モトアカウオ	コールトン・レット フィッシュ(*)、 アカウオ、メヌケ	—	* 英名
<i>Sebastes alutus</i>	アラスカメヌケ	アカウオ、メヌケ	—	
<i>Sebastes mentella</i>	チヒロアカウオ	アカウオ、メヌケ	—	
<i>Sebastes polyspinis</i>	キタノメヌケ	—	—	
<i>Sebastes entomelas</i>	コケメヌケ	カコメヌケ	—	
<i>Sebastes ruberrimus</i>	アラスカアカツアイ	メヌケ	—	
<i>Sebastes borealis</i>	ヒレグロメヌケ	メヌケ	—	
<i>Sebastes viviparus</i>	ニシアカウオ	—	—	
<i>Lates niloticus</i>	ナイルアカメ	ナイルパーチ(*)	スズキ シロスズキ	* 英名
<i>Lateolabrax maculatus</i>	タイリクスズキ	—	—	
<i>Polyprion americanus</i>	アルゼンチンオオハタ	—	—	
<i>Polyprion oxygeneios</i>	ミナミオオスズキ	ニュージラントオオハタ	—	
<i>Epigonus telescopus</i>	オオヤセムツ	カージナルフィッシュ(*)	—	* 英名
<i>Trachurus trachurus</i>	ニシマアジ	アジ	—	
<i>Trachurus novaezelandiae</i>	ニュージラントマアジ		—	
<i>Trachurus declivis</i>	ミナミアジ		—	
<i>Trachurus murphyi</i>	チリマアジ		—	
<i>Nemipterus hexodon</i>	ニジイトヨリ	—	—	
<i>Pagrus auratus</i>	ゴウシュウマダアイ	タイ	—	
<i>Sillago bassensis</i>	アメギス	キス	シロギス	
<i>Sillago aeolus</i>	ホシギス			
<i>Sillago sihama</i>	モトギス			
<i>Sillago robusta</i>	コガネギス			

<i>Sillago maculata</i>	—	キス、トランペッターシーゴ (*)		* 英名
<i>Pseudopentaceros richardsoni</i>	ミナミクサカリツホダイ	クサカリツホダイ	—	
<i>Latris lineata</i>	フエフキタカノハダイ	—	—	
<i>Scortum barcoo</i>	—	ハルコクランター (*)、ジエイトパーチ	シマイサキ	* 英名
<i>Dissostichus eleginoides</i>	マジエランアイナメ	メロ (*)	ギンムツ	* 取引名
<i>Dissostichus mawsoni</i>	ライギョダマシ	メロ (*)	ムツ	
<i>Rexea solandri</i>	ミナミカコカマス	—	—	
<i>Thyrsites atun</i>	ミナミオオスマヤキ	ミナミクロタチ	—	
<i>Gasterochisma melampus</i>	ウロコマクロ	ガストロ	—	
<i>Rachycentron canadum</i>	スギ	—	クロカンパチ トロカンパチ	
<i>Pomatomus saltatrix</i>	アミギリ	ブルーフィッシュ (*)	—	* 英名
<i>Scomber scombrus</i>	タイセイヨウサバ	ノルウェーサバ、サバ	—	
<i>Oreochromis niloticus</i>	ナイルティラピア	イズミダイ	—	
<i>Schedophilus velaini</i>	ミナミクロメダイ	—	—	
<i>Hyperoglyphe antarctica</i>	ミナミメダイ	—	—	
<i>Seriolella punctata</i>	シルバー	シルバーワレフ (*)、ギンヒラス	オキブリ	* 英名
<i>Seriolella caerulea</i>	シロヒラス	ホワイトワレフ (*)	オキブリ、ギンヒラス	
<i>Seriolella brama</i>	オキヒラス	コモンワレフ (*)	ス	
<i>Glyptocephalus cynoglossus</i>	タイセイヨウヒレグロ	ウイッチ (*)、カレイ	—	* 英名
<i>Glyptocephalus zachirus</i>	ヒレナカナメタ	カレイ	—	
<i>Hippoglossus hippoglossus</i>	タイセイヨウオヒョウ	オヒョウ	—	
<i>Hippoglossoides platessoides</i>	グリーンラントアカカレイ	アメリカンフレイス (*)、カレイ	—	* 英名
<i>Hippoglossoides elassodon</i>	ウマカレイ	シロカレイ、カレイ	—	
<i>Limanda ferruginea</i>	—	イエローテールフラウンダー (*)、カレイ	—	* 英名
<i>Limanda limanda</i>	ニシマカレイ	カレイ	—	
<i>Isopsetta isolepis</i>	—	バターソール (*)、カレイ	—	* 英名
【貝類】				
<i>Stomatella</i>	ヒメアワビ属	ヒメアワビ	アワビ	
<i>Haliotis</i>	ミミガイ属	アワビ (*)	—	* ミミガイ科 の大型巻貝 の総称
<i>Haliotis laevigata</i>	ウスヒラアワビ	アワビ (*)	—	
<i>Haliotis ruber</i>	アカアワビ	アワビ (*)	—	
<i>Haliotis rufescens</i>	アカネアワビ	アワビ (*)	—	

<i>Neptunea cumingii</i>	チョウセンホラ	ツブ、ハイ (*)	サザエ	*エゾホラ属の一般的名称
<i>Babylonia</i>	ハイ属	ハイ (*)	—	*ハイ属の一般的名称
<i>Babylonia spirata</i>	ベンガルハイ	ハイ (*)	—	
<i>Babylonia zeylanica</i>	セイロンハイ	ハイ (*)	—	
<i>Concholepas concholepas</i>	アワビモトキ	ロコカイ (*)	アワビ、 チリアワビ	*原産国チリでの名称
<i>Rapana venosa</i>	アカシ	—	サザエ	
<i>Anadara kagoshimensis</i>	サルボウ	—	アカカイ	
<i>Perna canaliculus</i>	モエキカイ	パーナカイ	—	
<i>Mytilus chilensis</i>	—	チリカイ、ムールカイ	—	
<i>Mytilus edulis</i>	ヨーロッパカイ	ムールカイ	—	
<i>Argopecten irradians</i>	—	アメリカイタヤカイ、 ハイ・スキヤロップ (*)	ホタテカイ	*英名
<i>Argopecten purpuratus</i>	—	ムラサキイタヤカイ、パー フリッシュ・スキヤロップ (*)	ホタテカイ	
<i>Placopecten magellanicus</i>	マゼランツキヒカイ	テーフ・シー・スキヤ ロップ (*)	ホタテカイ	
<i>Spisula polynyma</i>	ナカウバカイ	カナダホッキカイ	ウバカイ、 ホッキカイ	*英名
<i>Spisula solidissima</i>	アメリカウバカイ	アトランティック・サーフクラ ム (*), カナダホッキカイ	ホッキカイ	
<i>Cyrtodaria siliqua</i>	クロミルカイ	—	ミルクイ、ミルカイ	
<i>CorbiculaCorbicula fulminea</i>	ジジミ属 タイワンジジミ	ジジミ (*), ジジミ (*)	— —	*ジジミ属 の総称
<i>Serripes groenlandicus</i>	ウバトリカイ	シロトリカイ	トリカイ	
<i>Mercenaria mercenaria</i>	ホンビノスカイ	—	ハマグリ	*ハマグリ属 の総称
<i>Metatrix</i>	ハマグリ属	ハマグリ (*)	—	
<i>Metatrix meretrix</i>	タイワンハマグリ	ハマグリ (*)	—	
<i>Metatrix lamarckii</i>	チョウセンハマグリ	ハマグリ (*)	—	
<i>Meretrix lusoria</i>	ハマグリ	ハマグリ (*)	—	
<i>Metatrix lyrata</i>	ミスハマグリ	ハマグリ (*)	—	
<i>Metatrix petechialis</i>	シナハマグリ	ハマグリ (*)	—	
<i>Ruditapes variegatus</i>	ヒメアサリ	アサリ	—	
<i>Paphia undulata</i>	イヨスタレ	—	—	
<i>Semele zebuensis</i>	アサジガイ	—	—	
【頭足類】				
<i>Sepia brevimana</i>	シャムコウイ	コウイ	—	

<i>Sepia lycidas</i>	カミナリイカ	モンゴウイカ	—	
<i>Sepia pharaonis</i>	トラフコウイカ	モンゴウイカ	—	
<i>Sepia recurvirostra</i>	アジアコウイカ	コウイカ	—	
<i>Sepia apama</i>	オーストラリアコウイカ	モンゴウイカ	—	
<i>Sepia latimanus</i>	コブシメ	モンゴウイカ	—	
<i>Sepia officinalis</i>	ヨーロッパコウイカ	モンゴウイカ	—	
<i>Doryteuthis opalescens</i>	カリフォルニアヤリイカ	—	ヤリイカ	
<i>Doryteuthis pealei</i>	アメリカケンサキイカ	—	ヤリイカ	
<i>Loligo reynaudi</i>	アフリカヤリイカ	—	ヤリイカ	
<i>Loligo vulgaris</i>	ヨーロッパヤリイカ	—	ヤリイカ	
<i>Uroteuthis chinensis</i>	ヒラケンサキイカ	アジアケンサキイカ、 ヤセケンサキイカ	ヤリイカ	
<i>Uroteuthis duvauceli</i>	アジアケンサキイカ	ヒラケンサキイカ、 ヤセケンサキイカ	ヤリイカ	
<i>Uroteuthis singhalensis</i>	ヤセケンサキイカ	ヒラケンサキイカ、 アジアケンサキイカ	ヤリイカ	
<i>Dosidicus gigas</i>	アメリカオオアカイカ	—	アカイカ、ムラサキイカ	
<i>Illex argentinus</i>	アルゼンチンマツイカ	マツイカ	スルメイカ、マイカ	
<i>Illex coindetii</i>	ヨーロッパマツイカ	マツイカ	スルメイカ、マイカ	
<i>Illex illecebrosus</i>	カナダマツイカ	マツイカ	スルメイカ、マイカ	
<i>Nototodarus sloanii</i>	ニュージーランドスルメイカ	—	スルメイカ、マイカ	
<i>Sthenoteuthis oualaniensis</i>	トビイカ	—	スルメイカ、マイカ	
<i>Octopus cyanea</i>	ワモンダコ	—	—	
<i>Octopus vulgaris</i>	—	マダコ	—	
【甲殻類】				
<i>Pleoticus muelleri</i>	アルゼンチンアカエビ	アカエビ	—	
<i>Penaeus dourarum</i> など	—	ピンクエビ	—	
<i>Penaeus indicus</i>	インドエビ	ホワイトエビ	—	
<i>Penaeus merguensis</i>	テンジククルマエビ	バナナエビ、ホワイトエビ	—	
<i>Penaeus vannamei</i>	シロアシエビ	バナマイエビ	—	
<i>Penaeus canaliculatus</i>	ミナミクルマエビ		クルマエビ	
<i>Penaeus esculentus</i>	—	イリアンタイガー、 オーストラリアタイガー、 ブラウンタイガー	—	
<i>Penaeus latisulcatus</i>	フトミズエビ	キングエビ		
<i>Penaeus californiensis</i>	—	ブラウンエビ		
<i>Metapenaeus monoceros</i>	—	ブラウンエビ、 ピンクエビ	ヨシエビ	
<i>Metapenaeus affinis</i>	—	ブラウンエビ、 ピンクエビ	ヨシエビ	
<i>Metapenaeus dobsoni</i>	—	プーバラン	ヨシエビ	

<i>Metapenaeus endeavouri</i>	—	エンデーバーシュリンプ (*)	—	* 英名
<i>Heterocarpus laevigatus</i>	マルコシミノエビ	—	—	
<i>Mierspenaeopsis hardwickii</i>	ナカツノスハスハエビ	ケンエビ	—	
<i>Solenocera koelberi</i>	ヒゲナカクダヒゲエビ	アカスエビ	—	
<i>Pandalus borealis</i>	ホンホッコクアカエビ	アマエビ、 ナンハンエビ	—	
<i>Pandalus goniurus</i>	ヘニスジエビ	—	—	
<i>Pandalus montagui</i>	—	イソップシュリンプ (*)	—	* 英名
<i>Pandalus platyceros</i>	アメリカホツカイエビ	—	—	
<i>Hymenopenaeus aequalis</i>	ヒメクダヒゲエビ	—	—	
<i>Procambarus clarkii</i>	アメリカザリガニ	—	ロブスター	
<i>Metanephrops challengeri</i>	ニュージーランドアカサエビ	スキャンピー	—	
<i>Metanephrops thomsoni</i>	ミナミアカサエビ	スキャンピー	—	
<i>Nephrops norvegicus</i>	ヨーロッパアカサエビ	スキャンピー	—	
<i>Homarus americanus</i>	アメリカンロブスター	ロブスター、オマール	—	
<i>Homarus gammarus</i>	ヨーロッパアンロブスター	ロブスター、オマール	—	
<i>Panulirus</i> (<i>Panulirus japonicus</i> 、 <i>Panulirus versicolor</i> 及び <i>Panulirus ornatus</i> を除く)	イセエビ属	ロブスター	—	
<i>Jasus</i>	ミナミイセエビ属	ミナミイセエビ、ロブスター	—	
<i>Lithodes santolla</i>	チリイハラガニ	サザンキングクラブ	—	
<i>Lithodes maja</i>	ホンイハラガニ	ノルウェーキングクラブ (*)	ノルウェータラハガニ	* 英名
<i>Lithodes aequispinus</i>	イハラガニモトキ	イハラガニ、 ゴールデンキングクラブ (*)	—	* 英名
<i>Chionoecetes bairdi</i>	オオスワイガニ	スワイガニ(ハルダイ種)	—	
<i>Chionoecetes angulatus</i>	トケスワイガニ	—	—	
<i>Hyas araneus</i>	ヒキガニモトキ	トートクラブ	—	
<i>Cancer borealis</i>	—	シヨナークラブ (*)	イチョウガニ	* 英名
<i>Cancer irroratus</i>	—	ロッククラブ	イチョウガニ	
<i>Portunus pelagicus</i>	タイワンガサミ	ワタリガニ	—	
<i>Portunus segnis</i>	—	ワタリガニ	—	
<i>Monomia haani</i>	イボガサミ	ワタリガニ	—	
<i>Chaceon maritae</i>	アフリカオエンコウガニ	—	スワイガニ	

注)

1. 平仮名、カタカナ、漢字、混合いずれの表記も可。

2. 複合名の場合、下接名の語頭の濁音の取扱いは任意。
(例) すけそうだら、すけそうたら
また、発音の違いによる表記の若干の変化も可。
(例) ナイルティラピア、ナイルテラピア
3. 標準和名は「日本産魚類検索(第3版)」(中坊徹次編)、「輸入される外国産魚類の標準和名について(第9版)」(おさかな普及センター資料館年報、(31): 4-16(2012))、「日本近海貝類図鑑(第2版)」(奥谷喬司編)、世界海産貝類大図鑑(波部忠重・奥谷喬司監修・訳)、原色日本大型甲殻類図鑑(三宅貞祥)、日本産エビ類の分類と生態(林健一)等による。
なお、原則として、複数の標準和名が提唱されている魚種については、先に提唱された名称を標準和名として採用している。
4. 一般的名称例は、本表に記載のない名称でも、標準和名より広く一般に使用されている名称があれば、国語事典、百科事典、公的機関による刊行物等での使用例に基づき表示できる。
また、魚類及び甲殻類については、国際的に広く認められているデータベース(FishBase(<https://www.fishbase.de/hpme.htm>))、Sealifebase(<https://www.sealifebase.ca/search.php>)、WoRMS(<https://www.marinespecies.org/>)等)の登録名に基づき表示できる。
5. 魚類のうち、標準和名の付けられていない魚種については、消費者庁が公表する「魚介類の名称のガイドラインに係る魚類の新標準和名の提唱手順実施要領」により、新たに標準和名を付けることを申請できる。